

2009年3月期 決算説明会

2009年 5月 19日



日本軽金属株式会社

目次

1. 2009年3月期 決算の概要(連結)
2. 主要ユニットの事業環境と見通し
3. 2010年3月期 業績予想(連結)

本資料における業績予想および将来の予想等に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、これらの予想と異なる場合がありますことをご承知おきください。

目次

1. 2009年3月期 決算の概要(連結)
2. 主要ユニットの事業環境と見通し
3. 2010年3月期 業績予想(連結)

連結決算の概要

(億円)

	09年3月期	08年3月期	比較
売上高	5,541	6,478	△937 (△14.5%)
営業利益	△119	180	△299 (-)
経常利益	△169	112	△281 (-)
当期純利益	△314	△103	△211 (-)
有利子負債	2,313	2,231	+82

売上高・営業利益

(億円)

	売上高			営業利益		
	09年3月期	08年3月期	比較	09年3月期	08年3月期	比較
アルミナ・化成品、 地 金	1,207	1,562	△355 (△22.7%)	7	92	△85 (△91.8%)
板、押出製品	668	793	△125 (△15.9%)	△57	16	△73 (-)
加工製品、 関連事業	2,265	2,520	△255 (△10.1%)	40	132	△92 (△69.9%)
建材製品	1,401	1,603	△202 (△12.6%)	△79	△30	△49 (-)
管理・共通	—	—	—	△30	△30	0
合 計	5,541	6,478	△937 (△14.5%)	△119	180	△299 (-)

経常利益

(億円)

	09年3月期	08年3月期	比較
経常利益	△169	112	△281 (-)

(億円)

△281億円の内訳	
営業利益の減少	△299
持分法損益の改善	+7
受取利息・配当金の減少	△4
その他(資産処分損の減少等)	+15

特別利益・特別損失

(億円)

	09年3月期	08年3月期	比較
特別利益	0	25	△25
持分変動差額	0	11	△11
貸倒引当金戻入益	0	11	△11
保険差益	0	3	△3
特別損失	150	158	△8
減損損失	52	118	△66
特別退職金	50	23	27
事業再編損失	25	0	25
製品不具合対策費用	19	17	2
固定資産除却損	4	0	4

当期純利益

(億円)

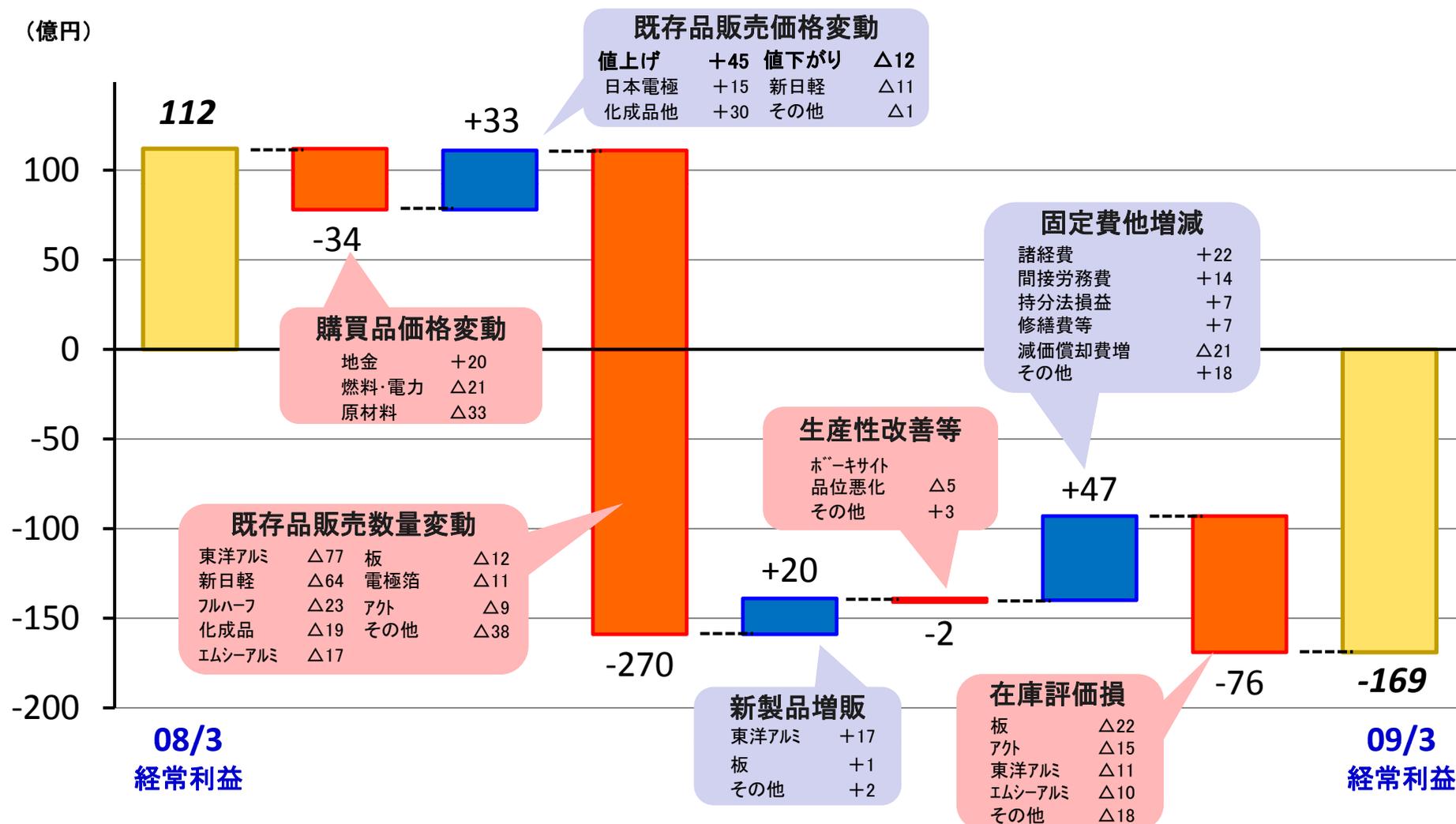
	09年3月期	08年3月期	比較
当期純利益	△314	△103	△211 (-)

(億円)

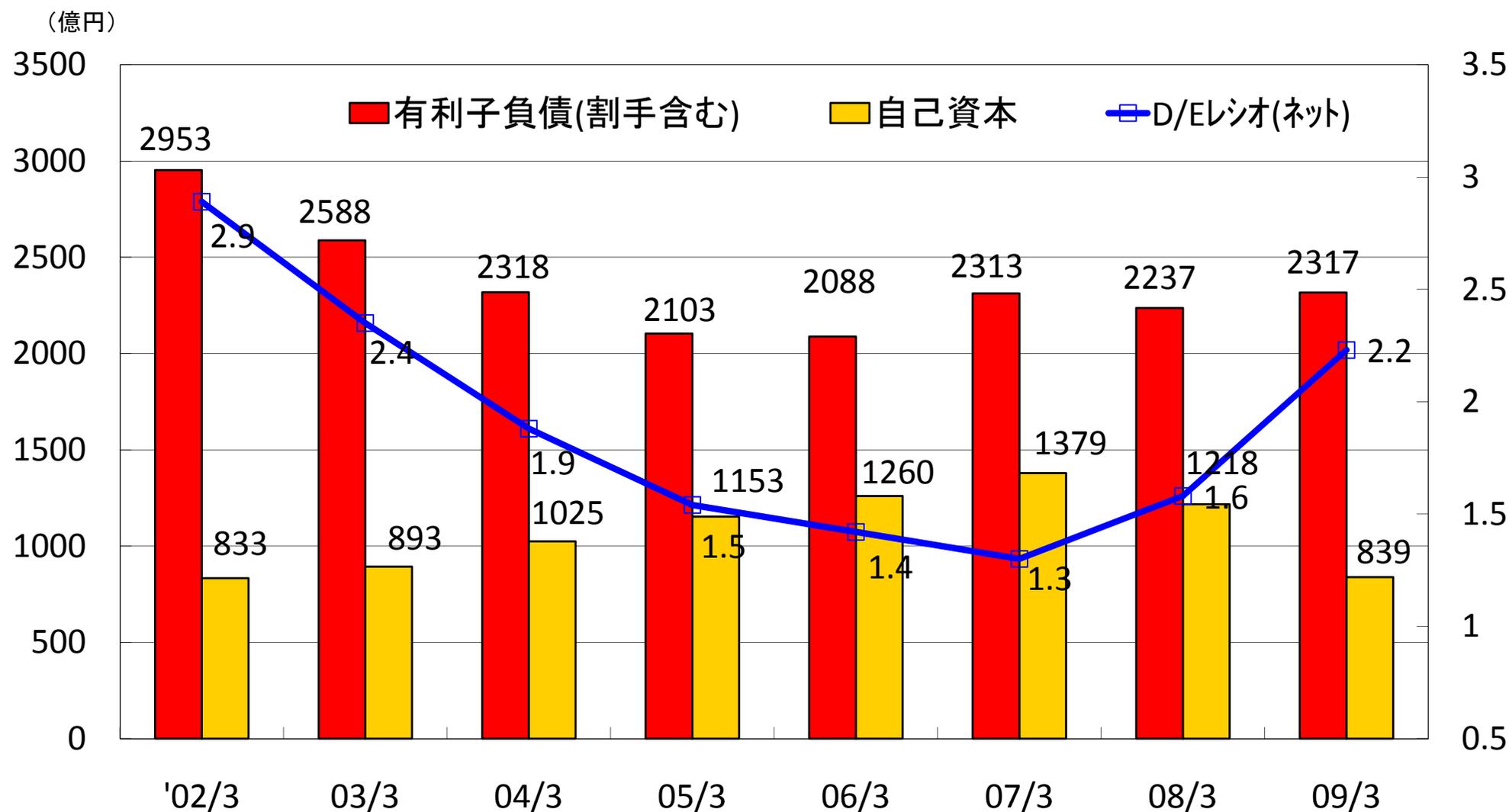
△211億円の内訳	
経常利益の減少	△281
特別利益の減少	△25
特別損失の減少	+8
税金費用の減少	+60
少数株主持分の減少	+27

経常利益変化要因

08年3月期 112億円 ⇒ 09年3月期 △169億円 △281億円



連結自己資本と有利子負債、D/Eレシオの推移



キャッシュ・フロー計算書の概要

2009年3月期

2008年3月期

<源泉>	<使途>
営業活動による キャッシュ・フロー 267億円	固定資産の取得による支出等 221億円
社債・借入金の増加等 83億円	現金・同等物の増加 110億円
	配当金支払額 19億円

<源泉>	<使途>
営業活動による キャッシュ・フロー 250億円	固定資産の取得による支出等 250億円
現金・同等物の減少 91億円	社債・借入金の減少等 62億円
	配当金支払額 29億円

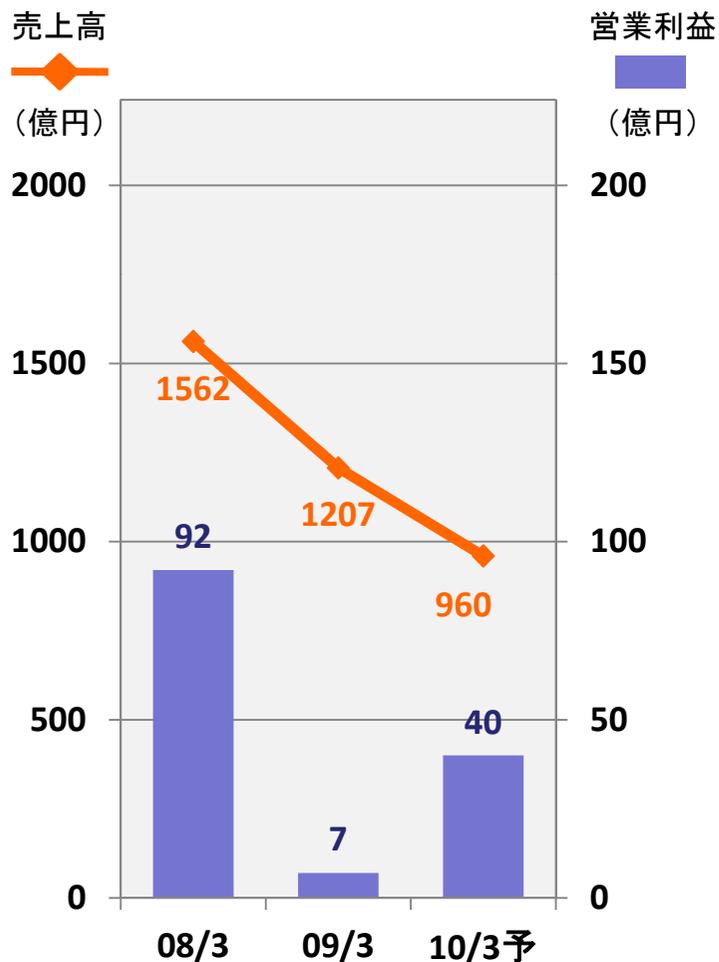
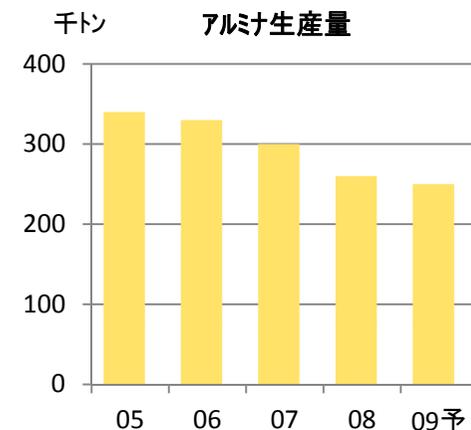
目次

1. 2009年3月期 決算の概要(連結)
- 2. 主要ユニットの事業環境と見通し**
3. 2010年3月期 業績予想(連結)

アルミナ・化成品、地金セグメント

アルミナ・化成品

- 高付加価値品の拡販に注力
 - ・排ガス浄化用フィルター(アルミナ部門)
 - ・ノンハロゲン難燃フィラー(アルミナ部門)
 - ・農業・医薬・特殊樹脂向け中間体原料(化学品部門)
- 価格是正に注力(化学品部門)
- 2015年対応
 - ・ベトナムでの水酸化アルミ工場建設計画からは撤退
 - ・海外ソースからの水酸化アルミ輸入による対応を検討

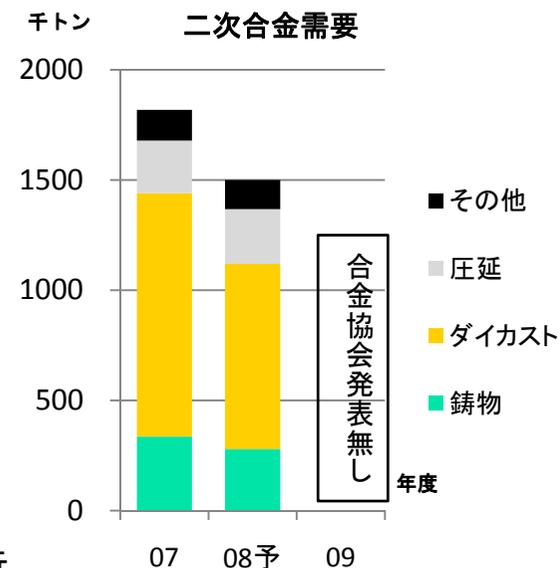


日軽エムシーアルミ

販売量推移 (千トン)

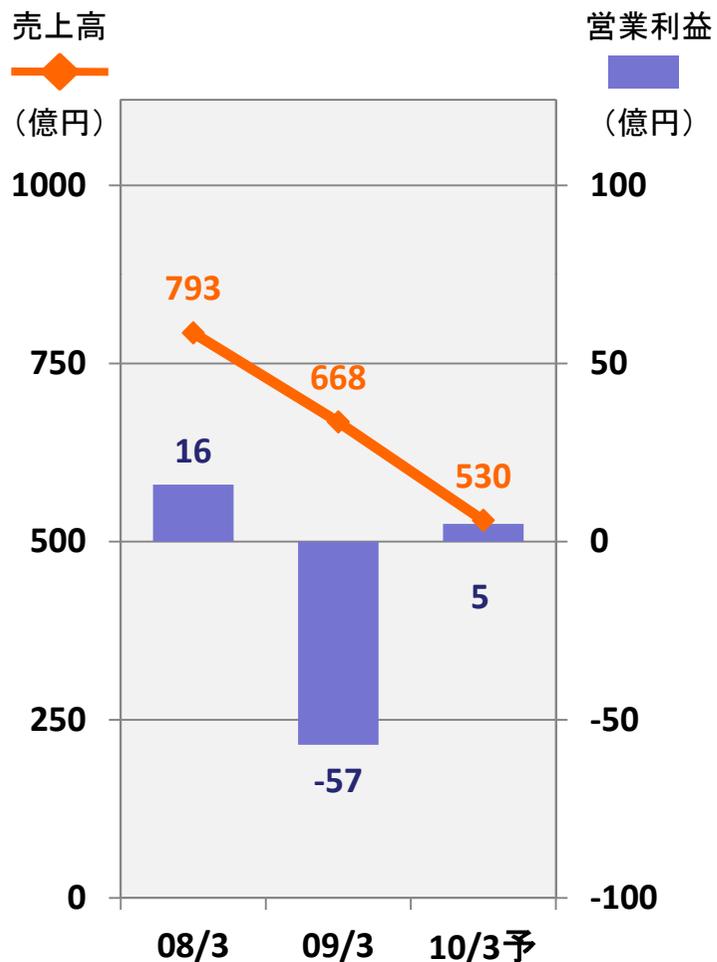
	07/実績	08/実績	09/計画
国内	202.1	150.9	143.3
海外	95.4	74.6	77.7
合計	297.5	225.5	221.0
前期比	—	▲24.2%	▲2.0%

- 09年度国内市場も低迷が続く
- 中国市場は09年1月を底に回復を見せるが、北米、タイは回復の兆し見えず
- 既存生産拠点の集約と新興地域への進出を並行して検討



< 需要統計: (社)日本アルミニウム合金協会 >

板、押出製品セグメント



板

販売量推移 (千トン)

	07/実績	08/実績	09/計画
数量	89.7	74.8	68.6
前期比	▲5.4%	▲16.6%	▲8.3%

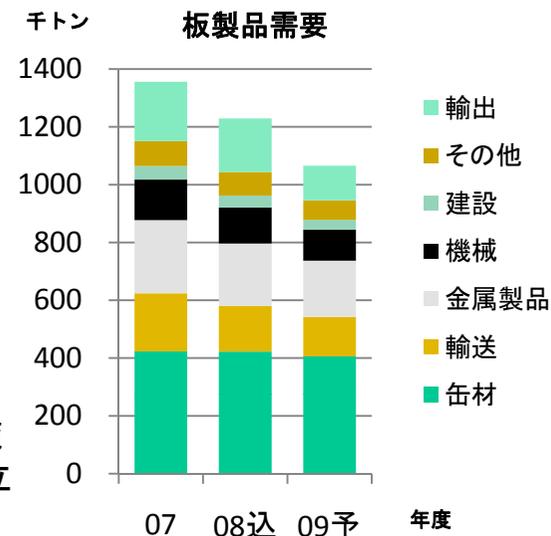
- 09年度上期販売量は29.5千トン(△36%)
- コンデンサー箔に動きがあるものの、半導体・液晶製造装置向け厚板、電機分野、輸送分野は立ち上がりに遅れ

日軽金アクト

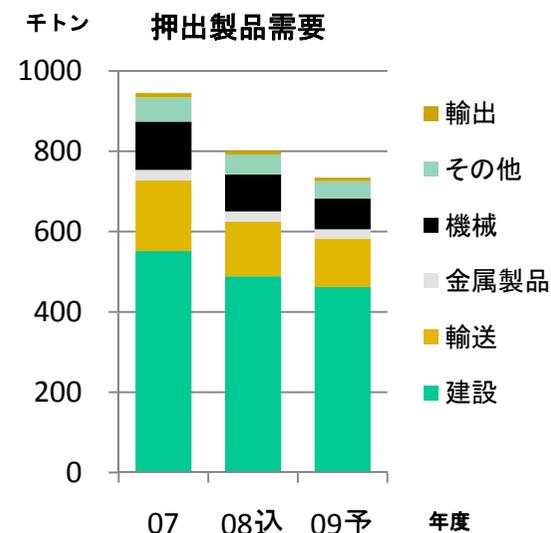
販売量推移 (千トン)

	07/実績	08/実績	09/計画
数量	46.4	38.4	36.6
前期比	▲5.0%	▲17.1%	▲4.7%

- 09年度上期販売量は17.7千トン(△27%)
- 自動車・輸送関連では、鉄道車両が堅調だが、自動車部品、トラック架装部材は減少。
- 電機・電子関連はNGN(次世代ネットワーク)関連設備投資が堅調な見通し。

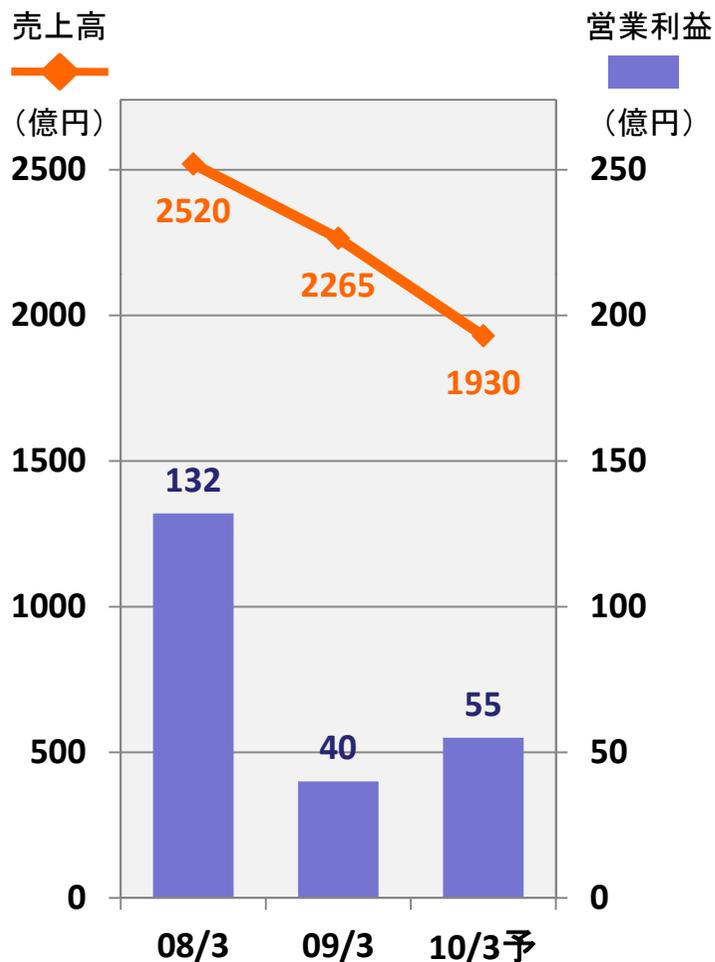


< 需要統計・予測: (社)日本アルミニウム協会 >



< 需要統計・予測: (社)日本アルミニウム協会 >

加工製品、関連事業セグメント



東洋アルミニウム

<箔>

- コンデンサ箔は、足もとで50%まで回復
- 食料品、日用品は厳しい状況が続く
- 太陽電池用バックシートの調整終了は第1四半期にずれ込む

<粉末製品>

- 自動車分野、家電分野でペーストの低迷続く・新色シリーズ、水性ペーストの展開に注力。
- 太陽電池用機能性インキが堅調。

日本フルハーフ

販売量推移 (千台)

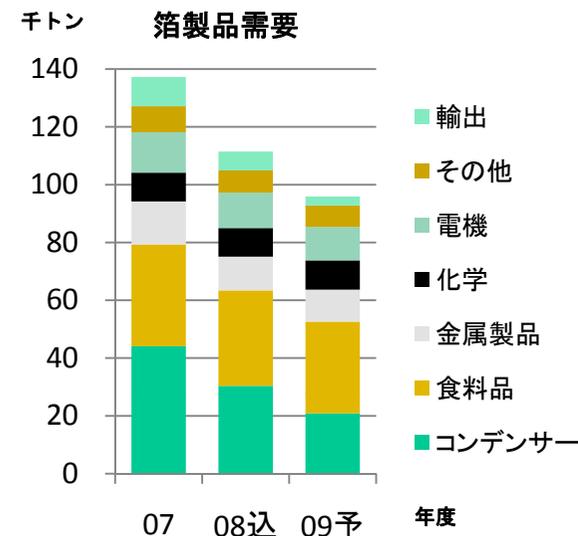
	07/実績	08/実績	09/計画
ウイング	9.4	6.9	—
ドライバン	6.9	5.0	—
その他	6.9	7.3	—
合計	23.2	19.2	13.9
前期比	▲10.4%	▲17.5%	▲27.5%

■ 需要減対策

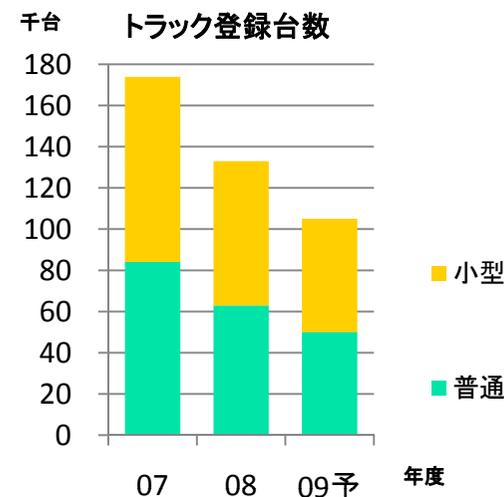
- ・主力の厚木工場を3ラインから2ラインへ縮小
- ・人員削減(08/8からは約800名削減)

■ 海外事業

- ・中国市場スタディ継続検討、・KD輸出検討、実施



< 需要統計・予測: (社)日本アルミニウム協会 >



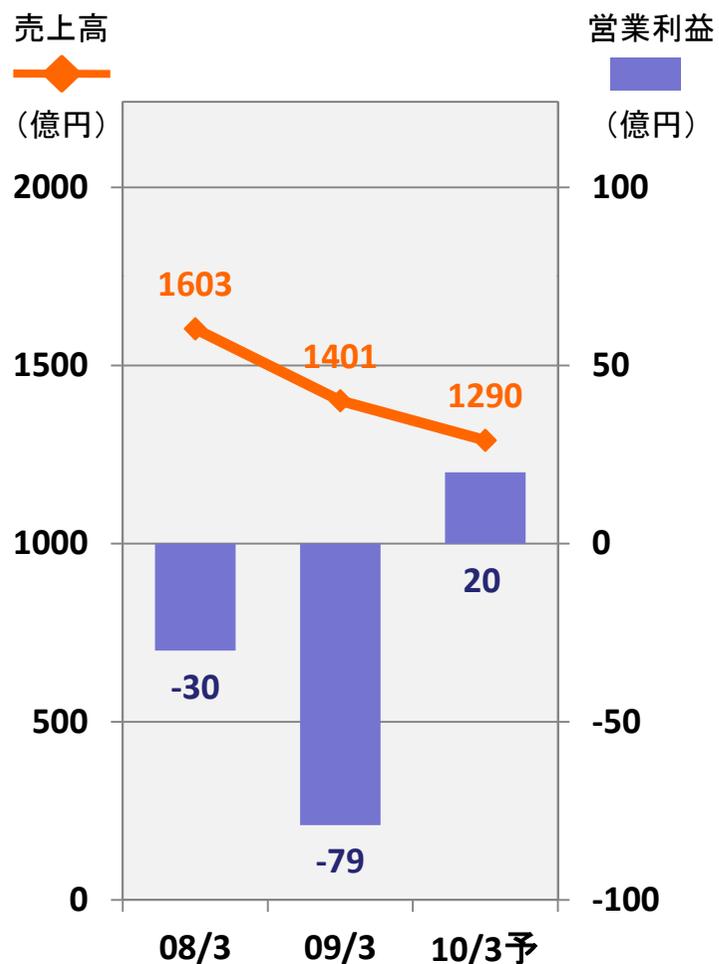
< 需要統計: (社)日本自動車販売協会連合会 >
< 予測: 自社 >

建材製品セグメント (1)

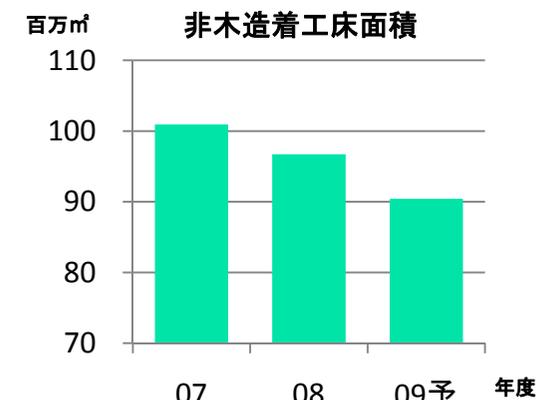
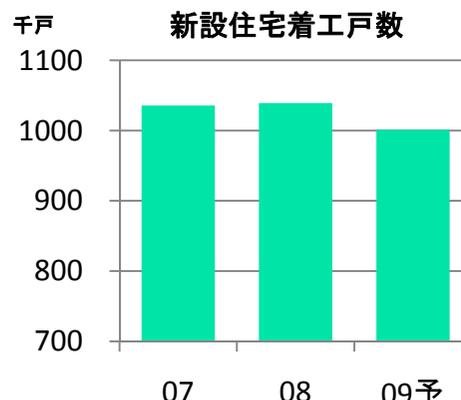
新日軽

■ 09年度市場環境

住宅： 景気の先行き不透明感から、住宅購入マインドの冷え込み続く。
 ビル： マンション市況の低迷に加え、企業設備投資の抑制により事務所、店舗、工場の建設が減少。



建築需要推移



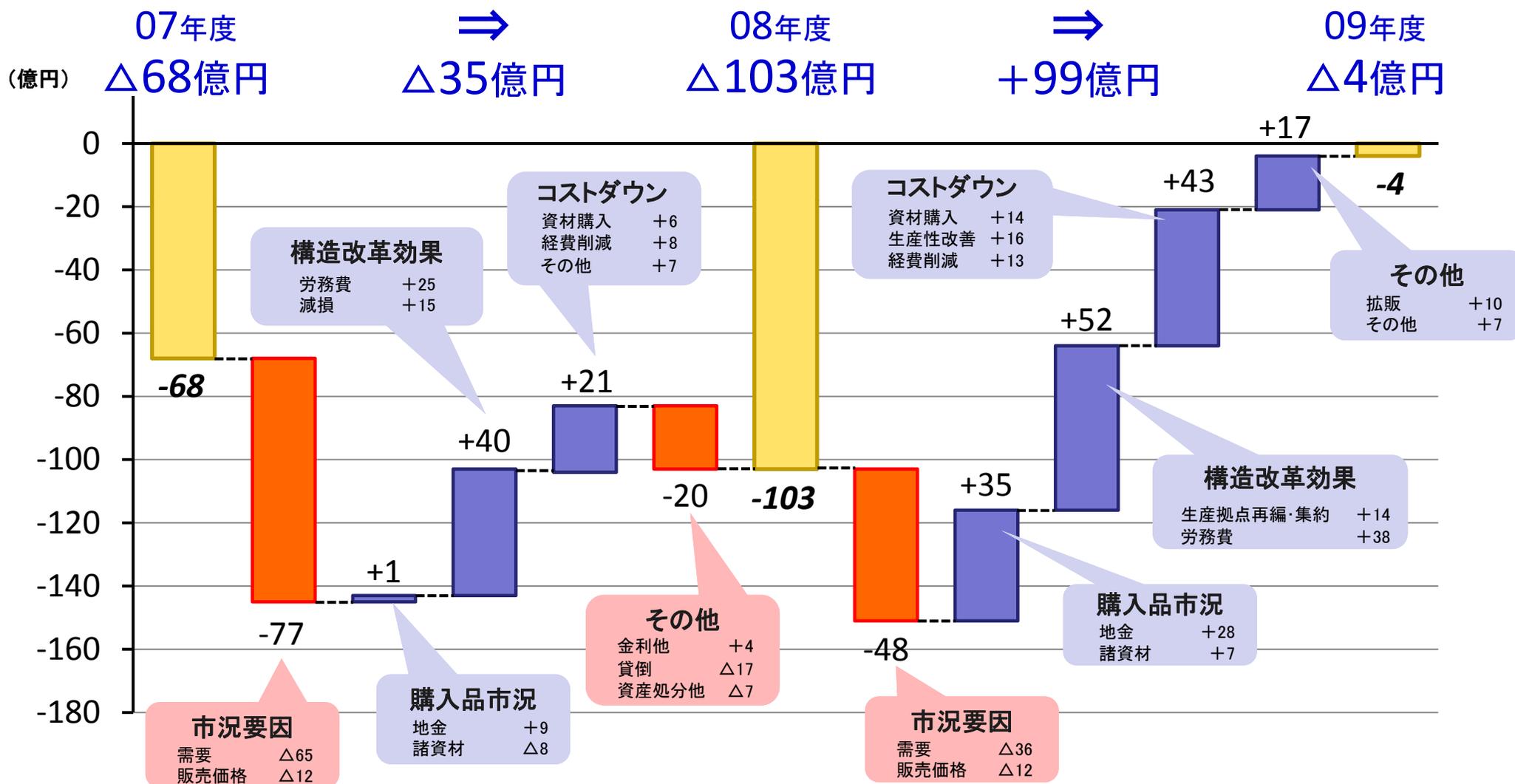
< 建築統計：国土交通省、予測：(社)日本サッシ協会 >

■ 縮小市場への対応

- ◆ 需要の更なる減少を想定した体制づくり
- ◆ 構造改革の推進(人員削減、生産拠点集約・再編、販売拠点再編)
- ◆ 徹底したコストダウンの推進
- ◆ 業務提携、資本提携の検討

建材製品セグメント (2)

新日軽経常損益 - 変化要因



目次

1. 2009年3月期 決算の概要(連結)
2. 主要ユニットの事業環境と見通し
- 3. 2010年3月期 業績予想(連結)**

通期業績予想

(億円)

	10年3月期 予想	09年3月期 実績	比較
売上高	4,700	5,541	△841 (△15.2%)
営業利益	90	△119	+209 (-)
経常利益	20	△169	+189 (-)
当期純利益	5	△314	+319 (-)
有利子負債	2,360	2,313	+47 (+2.0%)

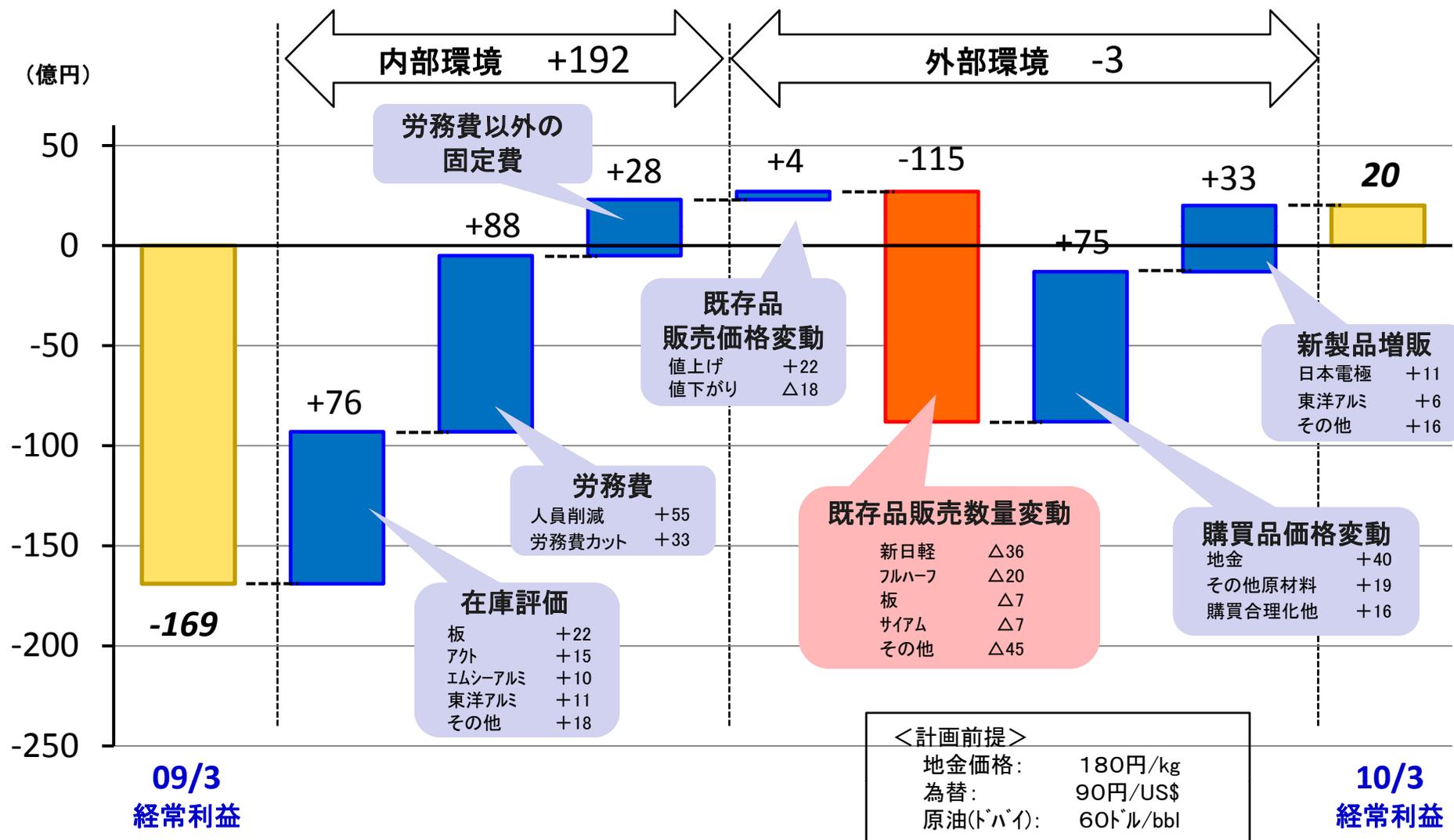
売上高・営業利益

(億円)

	売上高			営業利益		
	10年3月期 予想	09年3月期 実績	比較	10年3月期 予想	09年3月期 実績	比較
アルミナ・化成品、 地 金	960	1,207	△247 (△20.5%)	40	7	+33 (+434.8%)
板、押出製品	530	668	△138 (△20.6%)	5	△57	+62 (-)
加工製品、 関連事業	1,930	2,265	△335 (△14.8%)	55	40	+15 (+38.3%)
建材製品	1,280	1,401	△121 (△8.6%)	20	△79	+99 (-)
管理・共通	—	—	—	△30	△30	0
合 計	4,700	5,541	△841 (△15.2%)	90	△119	+209 (-)

経常利益変化要因

09年3月期 $\Delta 169$ 億円 \Rightarrow 10年3月期 $+20$ 億円 $+189$ 億円



設備投資・減価償却費

(億円)

	設備投資			減価償却費		
	09年度 計画	08年度 実績	増減	09年度 計画	08年度 実績	増減
アルミナ・化成品、地金	56	57	△1	48	50	△2
板、押出製品	28	53	△25	41	43	△2
加工製品、関連事業	97	111	△14	90	89	+1
建材製品	20	29	△9	36	39	△3
合計	201	250	△49	215	221	△6

09年度の主な設備投資

アルミナ・化成品、地金

化成品・清水工場：原料水酸化アルミ受入倉庫

加工製品、関連事業

東洋アルミ・肇慶：太陽電池用バックシート製造ライン



アルミにこだわり
アルミを超えていく

補助資料

主要会社の業績予想

(億円)

	2010年3月期 予想				2009年3月期			
	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
日本軽金属	1,200	0	5	10	1,659	△60	△35	△281
新日軽 (連結)	1,250	15	△4	△10	1,382	△82	△103	△249
東洋アルミニウム (連結)	1,000	32	29	15	974	13	11	4
日軽エムシーアルミ (連結)	415	5	2	1	591	△30	△36	△32
日本フルーフ (連結)	343	3	1	0	481	1	△2	△18
日軽金ア外	280	2	2	1	328	△16	△15	△10

経常利益変化要因

09年3月期 $\Delta 169$ 億円 \Rightarrow 10年3月期 $+20$ 億円 $+189$ 億円

